

令和 7 年度

江東区社会福祉協議会事業計画

令和7年度 江東区社会福祉協議会事業計画

地域福祉を取り巻く環境は、少子・高齢社会の進行、生活困窮や孤立の深刻化、地域コミュニティの希薄化など、ますます多様化・複雑化している。こうした状況の中、当協議会は、令和5年度に民間出身の会長が就任し、新たな体制のもとで地域ニーズを的確に捉え、迅速に対応するための事業を推進してきた。また、令和6年度には法人化60周年を迎え、「新生江東社協のハイライト」と位置づけ、地域福祉の充実に向けた取り組みを一層強化した。

令和7年度は、これまでの取り組みを踏まえ、さらなる飛躍を遂げる重要な一年となる。本年度も、当協議会の歴史を尊重しながら、「第5次江東区地域福祉活動計画」の着実な実施をはじめ、実効性のある事業を展開し、持続可能な地域福祉の実現を目指す。

このため、令和7年度は次の項目を重点指針とする。

1. 第5次江東区地域福祉活動計画の着実な実施とアウトリーチ活動の強化

「第5次江東区地域福祉活動計画」に基づき、地域福祉コーディネーター等による地域福祉活動を着実に推進するほか、深川北部拠点の新規開設も踏まえ、一層、地域に寄り添うアウトリーチ活動を実践する。

2. 地域ニーズの把握と自主財源の確保

アウトリーチ活動等の積極展開を通じて全職員が地域に足を運び、生の声に耳を傾け、多様な地域ニーズの把握に努める。地域課題解決に向け、即時かつ柔軟に対応するため、自主財源の確保に向け創意工夫を重ねる。

3. 法人化60周年記念事業のレガシーの継承と親しみやすい身近な社協の実現

法人化60周年記念事業を通じて培った地域や団体、企業とのつながりや協働・連携のほか、多様な広報手段、協賛・寄付の仕組みなどをレガシーとして継承し、今後の社協運営に活かしていく。このほか、新たに作成したマスコットキャラクターを活かし、社協の存在をより身近に感じてもらえるような広報・事業活動を積極的に推進する。

◎：第5次江東区地域福祉活動計画で定める主要事業 **新**：新規事業

1 法人運営事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎社協会員の啓発 ・普及	1,042	自主財源 1,042	①会員募集（目標数） 町会・自治会会員 270団体 150,961世帯 正会員 820件 賛助会員 2,150件 特別会員 150件 施設会員 270件 ②事業案内 6,000部発行
理事会・評議員会	1,571	区補助金 581 自主財源 990	①理事会 5回 ②評議員会 4回 ③監事監査 1回
福祉のつどい	604	自主財源 604	社協事業協力者等に対し、感謝状を贈呈 する福祉のつどいを開催 開催内容 ①感謝状贈呈式 ②福祉講演会 新 ③区内社会福祉法人との協働による福祉マルシェ
◎職員研修	863	自主財源 863	地域福祉の推進に向けた組織や職員の更なる資質向上を目指し、多様かつ計画的な研修を実施 ①江東社協職員研修 ファンドレイジング・福祉・新任等 新 防災研修（BCP・BCM） ②江東区主催研修 随時 ③東社協主催研修 随時 ④自主企画研修（先進地区視察等） ⑤福祉関係資格受講料補助

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎広報・啓発活動 事業・社協事業 のPR活動	14,913	自主財源 13,673 歳末配分金 1,240	区民に身近な社協を目指し事業のPR活動を様々な機会と媒体と活用し、積極的に展開 ①社協だより（6月号・共同募金特集） 12ページ 300,500部 （うち全戸配付 299,000部） ②社協だより（冬号） 8ページ 301,000部 （うち全戸配付 299,000部） ③区民まつり等への参加 新寄付つき商品の販売コーナー 新④デジタルサイネージによる窓口でのPR動画等の放映 ⑤区役所内光板、事業案内 ⑥社協だより音声ファイルのホームページ掲載 ⑦社協公式X及びInstagramへの投稿

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
新 マスコットキャラクター「ふっこくー」活用	1,521	自主財源 1,521	マスコットキャラクター「ふっこくー」を親しみやすい社協のシンボルとして活用 ①着ぐるみ作成 区民まつりをはじめ、社協の内外のイベントに参加し、社協の注目度、認知度を向上するほか、イベントで使用しない時はロビー等に展示し、PRを実施 ②会員証ステッカー作成 従来の会員証（ステッカー）に活用し、会員に配付することで、会員増強を促進するほか認知度を向上 ③LINEスタンプ作成 身近な社協として広くPRを図るほか寄付つきスタンプとして販売し、収益を地域福祉活動に活用
◎地域福祉活動計画	412	自主財源 412	計画推進のため、推進・評価委員会を開催 開催回数：1回 新 令和7年度より計画の評価について社協事務局、推進評価委員会に加え、地域住民等により実施
法人庶務	202,693	区補助金 172,244 自主財源 30,449	①事務局職員人件費25名分 164,777千円 ②一般事務費 36,916千円 ③予備費 1,000千円

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎社会福祉法人ネットワーク事業	712	自主財源 712	区内の社会福祉法人等の相互連携を強化し、地域のニーズに適切に対応し、福祉サービスの一層の向上を図る。 ①連絡会の開催 ②協働事業として福祉のつどいにおける福祉マルシェを実施 ③メール等による弁護士相談
地域福祉積立資産	10,000	自主財源 10,000	寄付金収入を積立資産に積立て
◎ファンドレイジング推進	—		安定的かつ継続して地域福祉サービスを提供するためファンドレイジングの推進により自主財源を確保 ①ホームページへのバナー広告の掲載 ②寄付・会費のクレジット決済の導入 ③マンスリーサポーター制度の導入 ④寄付つき自動販売機の設置 設置箇所数：区内体育施設等9箇所10台 新寄付つき自動販売機の広報パンフレットを作成し、区内企業等へ広報を実施 新⑤寄付つき商品の定番化 寄付つき商品の本格導入、継続販売を行い、販売による収益を地域福祉活動に活用 社会貢献活動として区内企業等に広報、提案を行うほか、福祉のつどい、区民まつり等で販売ブースを設置

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
新 寄付者との繋が り強化	116	自主財源 116	① 寄付者のデータベース化に取り組むほ か、寄付のオンラインシステムを活用 し、寄付者に定期的に事業報告等を送 付し、繋がりを強化 ② 「ふっこくー」の缶バッチを作成し、 寄付者へ配付
災害対策	4,317	区補助金 3,817 自主財源 500	令和6年度に策定した「江東区社会福祉 協議会事業継続計画（BCP）」を推進 するため「事業継続管理（BCM）」を 実施 新 ① 防災研修（BCP・BCM） （再掲） 新 ② 初動態勢マニュアル等の整備 新 ③ 備蓄資機材稼働訓練 ④ 安否確認訓練 ⑤ 災害備蓄品購入
退職手当	27,324	区補助金 27,324	退職給付資産積立 27,324千円

法人運営事業予算計 266,088千円
（内部資金移動 25,969千円を除く）

2 地域福祉事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
民生・児童委員との子育て支援	160	歳末配分金 160	江東区民生・児童委員協議会の子育て部会による地域活動を支援する。
◎家庭訪問型子育て支援（ホームスタート）	5,078	自主財源 2,673 歳末配分金 2,405	子育ての不安軽減、孤立化防止を目的とし、初産婦の方や未就学児（6歳以下）を養育中の家庭を対象に、ホームビジター（ボランティア）が週1回程度、計6回（初産婦の方は4回）訪問し、「傾聴」「協働」を通じて、子育て家庭を支援する。 訪問世帯数 140世帯 訪問回数 980回
老人クラブ共催事業	270	自主財源 270	老人クラブ教養講座、芸能大会へ助成する。
新 地域活動支援事業	80	歳末配分金 80	江東区民生・児童委員協議会による地域活動を支援する。
お年寄りへの年賀状	76	自主財源 47 歳末配分金 29	区内の小学校児童から特別養護老人ホーム等に入所する高齢者へ年賀状を送付するほか、近隣の学校と施設の交流会を開催。
車いすの貸出し	1,736	自主財源 516 歳末配分金 706 本人負担金 514	一時的に車いすが必要な方へ貸出を行う。（原則2カ月以内） 貸出し予定件数 600件
愛の杖の配付	1,459	自主財源 1,459	おおむね65歳以上で歩行が不自由な高齢者に杖を配付する。（一人一本限り） 配付予定数 900本

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
福祉教材貸出し事業	148	自主財源 67 歳末配分金 81	学校や社協会員に対し、車いす、高齢者 擬似体験セット等を貸出する。
障害者作品展	565	自主財源 423 歳末配分金 142	区内の文化施設を会場に、障害のある方 や障害者施設の利用者が制作した作品の 展覧会を開催する。
◎障害者福祉バザー	220	自主財源 140 歳末配分金 80	障害者施設の利用者が制作した商品等 を、区内文化センター等の公共施設や区 民まつり、ボランティアまつり等の会場 で販売する。
緊急日用品給付事業	200	自主財源 200	住所不定者等に対して、生活必需品を給 付する。
緊急援護金給付事業	300	自主財源 300	緊急に資金を必要とし、他から借りるこ とが困難な方に対し、援護金を給付する。
福祉機器リサイクル 事業	1,903	区補助金 1,124 本人負担金 779	不要になった介護用電動ベッドを引取 り、消毒・整備を経て、必要とする方に 対し、貸出を行う。 搬送経費は自己負担。 貸出予定台数 25台
◎ふれあい・いきい きサロン活動支 援	4,938	歳末配分金 3,316 自主財源 1,622	地域での孤立を防ぐため、高齢者・障害 者・子育て中の親子・外国人の方等を囲 んで、住民が自主的に運営する交流活動 に対し、支援する。 ①活動費助成 ②会場使用料・講師謝礼助成 ③レクリエーション備品の貸出 ④サロン通信発行 1,000部 2回

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎高齢者地域見守り 支援事業	37,109	区受託金 37,109	「孤独死」や「社会的孤立」を未然に防 ぐため、地域主体の見守り体制の構築を 支援する。 ①新規サポート地域の育成援助 ②地域見守り連絡会の開催 ③既存サポート地域の継続支援 ④見守り活動普及・啓発 ⑤停滞している地域のフォローアップ
電話訪問事業	6,929	区受託金 6,929	ひとり暮らし高齢者の希望者を対象に週 1回電話による訪問を行い、安否確認と 孤独感の緩和を図る。 登録者 133名
社協出前講座	53	自主財源 53	職員を地域に派遣し、福祉講座や情報提 供を通じて、地域福祉に対する理解・関 心を高める。
◎地域福祉コーデ ィネーター	2,609	自主財源 1,433 区補助金 1,176	アウトリーチ活動を通じ、住民と協働し て地域課題の解決に取り組む「地域福祉 コーディネーター」を配置する。 新 区内3箇所目となる深川北部拠点为新 たに開設し、アウトリーチ活動等を強 化
◎高齢者生活支援体 制整備事業 (生活支援コーデ ィネーター)	10,820	区受託金 10,820	高齢者の生活支援や介護予防につながる 環境を実現するため、住民同士の支え合 い活動の啓発や担い手の育成を行う「生 活支援コーディネーター」を配置する。 城東地区では日常生活圏域での地域課題 解決に向けた協議体を立ち上げ、より身 近な圏域での生活支援体制整備を図る。

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
見守りサポート地域 活動助成事業	389	自主財源 389	町会・自治会等が行う「高齢者地域見守り支援事業」のサポート地域の活動について、運営費の一部を助成し、活動を支援する。
◎地域交流活動促進 事業(社協カフェ)	881	自主財源 731 歳末配分金 150	誰もが集う地域の居場所として、多様な場で社協カフェ「みんなの居場所」を開催し、地域情報の収集、地域課題の発見、福祉相談等に取り組む。 新 従来の開催場所に加え、令和7年度に新たに開設する深川北部拠点等、開催施設の拡大を図る。 開催回数 50回(5圏域)
◎地域福祉活動支援 事業	1,726	自主財源 1,276 歳末配分金 450	地域団体(町会・自治会)、ボランティアグループ、NPO等が行う地域福祉活動(互助活動等)を支援する。
◎地域福祉サポーター(地域福祉推進員)制度	399	自主財源 399	社協職員とともに、地域の福祉課題の発見、解決に向けて取り組んでいくボランティアを育成し、定期的な連絡会の開催等を通じ、地域活動への参加の契機を作る。
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	30	東社協受託金 30	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸付を行う。 6件

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
食糧支援事業	219	自主財源 108 歳末配分金 111	地域の食糧支援活動団体と協働して、一時的に困窮状態にある世帯に対し、年度内2回まで食糧を無償提供する。 新 令和7年度より、区のフードドライブの他、新たに企業等からの寄付による食品を活用
新 避難行動要支援者 個別避難計画作成	210	区受託金 210	災害時に自ら避難することが難しい方を支援するために区が作成している「避難行動要支援者名簿」に掲載され、個別避難計画の作成に同意をしている方へ聞き取り調査を行う。
新 受験生チャレンジ 支援貸付事業	22,300	区受託金 22,300	一定所得以下の受験生がいる世帯に対し、学習塾・受験対策講座等の受講費用や高校・大学等の受験費用の貸付を無利子で行う。

地域福祉事業予算計 100,807千円

3 地域貢献活動推進事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎ボランティア活動のコーディネート及び相談・支援（センター運営費含む）	44,354	自主財源 3,862 区補助金 40,252 利用者負担金 240	①ボランティアに関する相談・紹介等の調整 随時 ②区民ボランティアコーディネーターによるボランティア相談 週3回 ③ボランティア個人登録 ④ボランティア保険・行事保険
◎ボランティアに関する講座・講習会	2,117	自主財源 964 歳末配分金 1,031 受講料 122	各種講座を実施し、ボランティアを養成する。 ①ボランティア・アカデミー ②ボランティア講座 ・若年層対象シンポジウム ・ボランティアコーディネーター養成 ③朗読ボランティア入門講習会 新 ④傾聴ボランティア養成講座（派遣含む） 講座修了生を対象に施設や個人宅へ派遣実習を新たに実施し、団体育成を図る。
ボランティア活動に関する交流会、イベント支援	689	自主財源 442 歳末配分金 247	ボランティア活動の啓発、受入施設や江東ボランティア連絡会等の活動を支援する。 ①江東区民まつり ②ボランティア受入施設担当者連絡会 ③江東ボランティア連絡会等
地域貢献活動助成	2,963	自主財源 1,413 歳末配分金 1,550	ボランティア・地域貢献活動センターへ登録した団体に対し、活動助成金を交付する。

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎福祉体験・ボランティア学習	268	自主財源 176 歳末配分金 92	①区内小・中・高等学校等での福祉体験、ボランティア学習の実施及びボランティア講師の派遣を行う。 ②夏体験ボランティア（７・８月） 新春 のボランティアキャンペーン（３・４月） 区内在住または在学中の中学生以上を対象にボランティアマインドの育成を目的に実施する。
◎災害ボランティアの育成	311	自主財源 211 歳末配分金 100	災害ボランティア養成講座及び災害ボランティアセンター設置・運営訓練を年２回実施する。
災害ボランティアセンター備品整備	221	自主財源 221	災害発生後の災害ボランティアセンター設置・運営に必要な資機材の整備や備蓄を行う。
ハンディキャブ貸出事業	2,329	自主財源 1,994 歳末配分金 131 利用者負担金 204	区内に在住し、車いすを利用している方の外出支援のため、リフト付きワゴン車（２台）を貸し出す。
避難者の孤立化防止事業	10,000	東社協補助金 10,000	①戸別訪問（東雲住宅及び区内） 月１回及び必要に応じて ②心理士相談 ２か月に１回 ③電話訪問（必要に応じて） ④区外訪問（必要に応じて） ⑤地域定着支援 ⑥避難者支援情報等の周知・送付 ⑦関係機関との連絡調整

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎中間支援組織 運営事業	41,715	区受託金 41,715	①広報紙やＳＮＳ等を活用した地域貢献活動に関する情報発信 ②地域貢献活動団体、区民、行政、企業相互間の連携・協働のコーディネート ③地域貢献活動に関する相談 ・組織運営や活動に関する一般相談 ・弁護士・税理士等による専門相談 ④団体運営や協働に関する講座・セミナーの開催（年４回程度） ⑤イベントや交流会の開催による交流機会の創出（ネットワーク構築支援）・ボランティアまつり ⑥活動室・備品等の貸出し、助成金等に関する支援

地域貢献活動推進事業予算計 １０４，９６７千円

4 ホームヘルプサービス（ふれあいサービス）事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎ホームヘルプサービス（ふれあいサービス）事業	6,062	区補助金 5,762 会費収入 300	地域住民（有償ボランティア）の参加と協力を得て行う住民参加型の家事・介護支援サービスを実施する。 対象者：高齢の方、障害がある方、産前産後の世帯等で支援が必要な方 ①自立支援サービス ②一時支援サービス ③ちょこっとサービス 利用会員利用実人数 345名 協力会員活動実人数 175名 利用・活動延件数 7,240件

5 生活福祉資金貸付事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
生活福祉資金貸付事業	27,992	東社協受託金 27,662 自主財源 330	低所得世帯、障害者・高齢者世帯等に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行う。また、新型コロナウイルスの影響による貸付を受けた方に対する相談支援を行う。 ①福祉資金福祉費・緊急小口資金 ②教育支援資金 ③総合支援資金 ④臨時特例つなぎ資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金

6 福祉サービス総合支援（権利擁護センター）事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎福祉サービス 総合相談	51,835	区受託金 51,835	随時相談受付 相談支援件数 12,080件
◎成年後見制度の 推進			①成年後見制度の普及・啓発・利用支援 ②成年後見制度講習会 ③後見人連絡会 ④事業説明会 新 ⑤出張講習会 ⑥市民後見人の養成 ⑦中核機関（権利擁護支援方針検討会議）
専門相談・苦情相談			弁護士・司法書士による相談（毎週火曜日） ①福祉サービスの利用に関する苦情 ②成年後見制度の利用 ③悪質商法による被害 ④遺言・相続などおひとり様の終活 新 ⑤支援者向け権利擁護相談
◎日常生活自立支 援事業	16,986	東社協受託金 14,386 利用料 2,600	①福祉サービスの利用援助 ②日常的金銭管理サービス ③書類等預かりサービス 契約件数 135件
法人後見等事業	9,851	区補助金 8,991 後見報酬 600 自主財源 260	①法人後見 2件 ②法人後見監督 9件 ③法人後見等受任審査会

福祉サービス総合支援事業予算計 78,672千円

7 コミュニケーション支援事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
手話通訳者派遣事業	10,645	区受託金 10,645	通院、公的機関の手続き、相談等が必要 なときに、手話通訳者を派遣する。
手話通訳者養成事業	6,675	区受託金 6,675	① 入門・基礎 100名 (昼・夜2クラス) ② 手話通訳Ⅰ 50名 (昼・夜2クラス) ③ 手話通訳Ⅱ 30名 (昼・夜2クラス) ④ 養成(1クラス) 30名

コミュニケーション支援事業予算計 17,320千円

8 助成事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
運営費助成	1,400	自主財源 1,400	福祉団体等が行う地域福祉活動に対し、 運営費の一部を助成
事業費助成	1,200	自主財源 1,200	老人クラブに対し、地域福祉活動支援の ため、助成金を交付
援護費助成	1,000	歳末配分金 1,000	支援・援助を必要としている方への見舞 品の配分
事務費	47	自主財源 47	申請書類等送付郵便料、助成金振込手 料等

助成事業予算計 3,647千円

9 ファミリー・サポート事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎ファミリー・サポート事業	29,591	区受託金 29,591	地域住民（有償ボランティア）の参加と協力を得て、会員制による地域での子育て支援を実施する。 対象者：生後５７日から小学校３年生までの児童を養育中の保護者 利用会員利用実人数 345名 協力会員活動実人数 160名 利用・活動延件数 6,210件

10 認定調査事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
介護保険要介護認定調査事業	81,512	区受託金 81,512	指定市町村事務受託法人として、介護保険法に基づく、介護保険要介護（要支援）認定調査を実施する。 調査件数 6,500件
障害支援区分認定調査事業	5,181	区受託金 5,181	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく、障害支援区分認定調査を実施する。 調査件数 192件

認定調査事業予算計 86,693千円

1 1 歳末たすけあい運動事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
◎歳末たすけあい運動	2,743	自主財源 1,343 交付金収入 1,400	町会・自治会、民生・児童委員協議会並びに関係諸団体等の協力を得て、歳末たすけあい・地域福祉活動募金運動を実施する。

1 2 地域拠点事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
城東北部拠点 城東南部拠点 新 深川北部拠点	127,134	区補助金 97,677 区受託金 29,457	「地域福祉コーディネーター」のアウトリーチ活動等のための地域拠点として、こども・高齢者・障害者等の個別相談のほか、地域課題や地域資源を掘り起こし、ネットワークづくり等を支援する。さらに介護保険法に基づく高齢者の生活支援・介護予防体制を構築する。 新 区内3箇所目となる深川北部拠点を新たに開設し、アウトリーチ活動を強化（再掲）

1 3 応急小口福祉資金貸付事業

事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)	事業内容
応急小口福祉資金 貸付事業	2,448	区補助金 2,013 自主財源 2 償還金 433	病気や災害等により、応急に資金を必要とし、かつ資金を他から借りることが困難な方に貸付を行う。